

皆さんが納めた税金などが、どのような形でどのような目的に使用されているか、町財政の運営状況を理解してもらうため、財政状況を公表しています。

今回は、令和5年度上半期（4月1日～9月30日）の予算執行状況をお知らせします。

令和 5 年度上半期の

財 政 状 況

■問合せ
企画財政課財政係（☎ 74-3004）

一般会計
予算現在額80億5900万円
円に対し、歳入48・2%、歳出40・0%の執行率です。

特別会計

■国民健康保険特別会計
予算現在額12億4755万円
円に対し、歳入35・6%、歳出39・0%の執行率です。保険給付費が歳入を上回っており、この歳入不足を会計間の運用で賄います。

■介護保険特別会計
予算現在額12億4129万円
円に対し、歳入43・7%、歳出39・4%の執行率です。

■後期高齢者医療特別会計
予算現在額1億8756万円
円に対し、歳入28・3%、歳出26・9%の執行率です。

●一般会計 歳入

科目名（収入済額／予算額） 収入率



●基金の現在高

(単位：万円)

財政調整基金	125,631
減債基金	15,083
観光開発基金	11,553
公営住宅建設および維持管理基金	1,053
国営畑地かんがい排水事業振興基金	7,024
畑地かんがい事業基金	3,229
みんなの基金	14,597
合併地域振興基金	83,510
洞爺地域ふれあい振興基金	1,070
公共施設等整備基金	40,812
森林環境譲与税基金	70
育英資金等教育振興基金	9,924
町営住宅敷金の基金	4,206
国民健康保険給付費支払準備基金	3,011
介護保険給付費支払準備基金	4,571
備荒資金組合積立金	61,144
合 計	386,488

●一時借入金の状況

(単位：万円)

	一般会計	国保特別会計	下水特別会計	合 計
一時借入金 現在高及び 基金運用額	0	0	0	0

●特別会計

(単位：万円／％)

区 分	予算現額	歳 入		歳 出	
		収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険 特別会計	124,755	44,438	35.6	48,673	39.0
介護保険 特別会計	124,129	54,252	43.7	48,937	39.4
後期高齢者医療 特別会計	18,756	5,317	28.3	5,040	26.9
合 計	267,639	104,007	38.9	102,650	38.4

●水道事業会計

(単位：万円／％)

区 分		予算現額	執行済額	執行率
収益的	収入	29,636	9,831	33.2
	支出	29,636	5,714	19.3
資本的	収入	12,016	0	0.0
	支出	20,043	4,808	24.0

●簡易水道事業会計

(単位：万円／％)

区 分		予算現額	執行済額	執行率
収益的	収入	8,680	3,969	45.7
	支出	8,680	1,609	18.5
資本的	収入	4,041	1,500	37.1
	支出	6,049	2,105	34.8

●公共下水道事業会計

(単位：万円／％)

区 分		予算現額	執行済額	執行率
収益的	収入	58,804	22,106	37.6
	支出	58,804	10,708	18.2
資本的	収入	56,240	8,560	15.2
	支出	66,217	10,126	15.3

●地方債の状況

(単位：万円)

区 分	前年度末残高	償還額	現在高
一般会計	841,436	40,780	800,657
水道事業会計	106,784	3,998	102,786
簡易水道 事業会計	39,426	2,105	37,321
公共下水道 事業会計	198,990	9,886	189,104
合 計	1,186,637	56,769	1,129,868

～用語解説～

【一時借入金・基金運用】

一時借入金は、経理資金が不足するときに一時的に銀行などから借り入れ、年度内に償還するお金です。

近年は利子の軽減を図るため、銀行などよりも利息の低い基金（町の貯金）から一時的に借り入れを行います。

【会計間運用】

全ての会計の歳入歳出に係る現金のことを歳計現金といい、地方公共団体は、この歳計現金の中でやりくりをしながら支払いをします。したがって、年度内で、ある会計に現金が不足した場合は、現金のある会計から無い会計に運用し支払いをします。このことを会計間運用といいます。

【地方債】

地方債は、投資的事業（道路の整備、公共施設の建設など）に充てるために借り入れ、年度を越えて償還するものです。



●一般会計 歳出

科目名（支出済額／予算額）執行率

総額(32億2148万円／80億5900万円) 40.0%

民生費(5億1710万円／16億463万円) 32.2%

土木費(3億6410万円／8億9297万円) 40.8%

給与費(5億2702万円／11億2744万円) 46.7%

公債費(4億2806万円／9億5296万円) 44.9%

総務費(2億4125万円／7億5178万円) 32.1%

衛生費(4億27万円／11億3495万円) 35.3%

教育費(2億2017万円／5億1877万円) 42.4%

商工費(1億5822万円／3億1314万円) 50.5%

消防費(1億5653円／3億2512万円) 48.1%

農林水産業費(3822万円／1億7822万円) 21.4%

新型コロナウイルス感染症対策費(1億761万円／1億2396万円) 86.8%

議会費(2923万円／5905万円) 49.5%

労働費(300万円／320万円) 93.8%

予備費(0円／2062万円) 0%

繰越明許費(3070万円／5220万円) 58.8%